

# 総務省「地域デジタル基盤体制構築事業」

～コンソーシアムの支援概況と兵庫県における伴走支援状況～

---

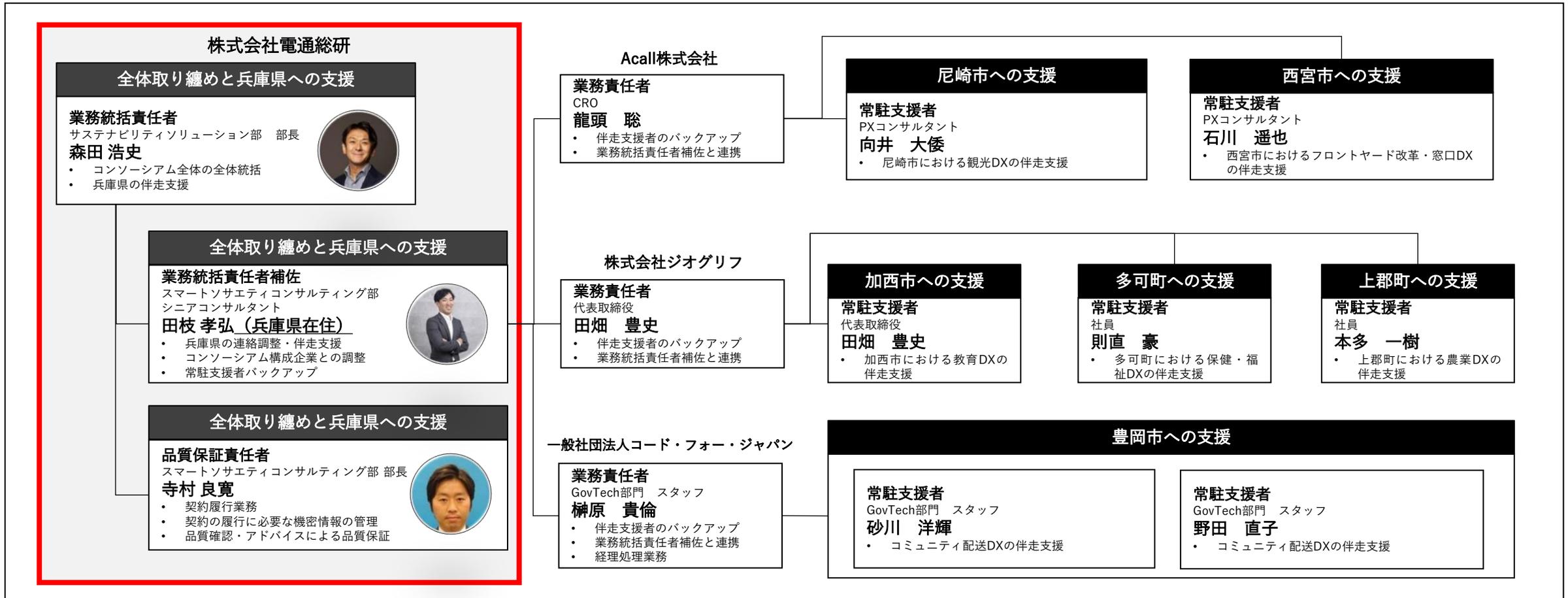
2024年8月29日

株式会社電通総研

(ひょうごDX推進体制構築支援共同企業体：代表機関)

# 01 本事業の伴走支援体制

電通総研は「ひょうごDX推進体制構築支援共同企業体」の代表機関として①様々なステークホルダーとの調整や全体取り纏めに加え、②兵庫県へのご支援を担当しています。



ひょうごDX推進体制構築支援共同企業体 業務実施体制図

## 02 兵庫県への支援内容

電通総研は兵庫県全体のDX推進体制構築や自治体職員のDX知見・ノウハウの獲得に向けて、本事業での6市町のDX推進や横連携を支援するとともに、令和7年度以降に市町が地域DXを自走できるようにご支援しています。

### 本事業のゴール

#### 1 DX推進体制の構築

- 県及び市町におけるDX推進に向けた連携を強化し、県内自治体が一丸となってDXを推進するための体制を構築
- 今回の分野・支援地域に閉じずに、他分野や県内他市町に取組を共有し、県全体を巻き込みながら地域DXを推進



#### 2 職員のDX知見・ノウハウ獲得の支援

- 6市町の職員が伴走支援を通じてDX知見・ノウハウを獲得を支援することで、地域DXの持続的な推進を実現
- 地域DX推進方策（仮称）など今後数年を見据えた戦略を提示し、6市町の地域DXモデルの広域展開



### ゴールに向けた兵庫県へのご支援内容

#### 1 兵庫県における伴走支援の全体取り纏め

- 6市町への常駐支援の進捗管理のみならず、6市町やコンソーシアムとの密接かつ横串での連携を図り、個々の状況に応じたフォローを実施
- プロジェクトが円滑に進むよう調整役・仲介役として本事業推進をサポートし、そのノウハウを兵庫県と共有することで持続可能なDX推進体制の構築を支援



#### 2 兵庫県が実施するDX施策への支援

- ひょうご地域DX推進検討会運営補助
- 兵庫県・兵庫県内自治体職員向けDX研修の企画支援**
- 地域DX推進方策（仮称）の策定支援
- スマート兵庫戦略の策定支援
- データ連携基盤の共同利用ビジョン策定支援**



## 03 6市町における地域DXの共通課題

6市町の地域DX伴走支援で見えてきた共通課題は、大別すると「スキル」と「組織」に分けられます。特に“自治体におけるDX人材の不足”が大きな課題として挙げられます。その他、代表的な課題を4つご紹介します。

|     | 地域DXを進めるうえで<br>見えてきた問題                | 根本的な要因  | 課題解決の方向性  |
|-----|---------------------------------------|---|---|
| スキル | 自治体におけるDX人材の不足                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>DX人材の確保（採用）が難しい</li> <li>DXの教育・トレーニングの機会が不十分</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>DX活用を自分ゴトとして学ぶ機会として、外部専門家を招いたセミナーやワークショップを開催</li> <li>デジタル分野のスペシャリスト育成に向けたキャリア形成の機会の提供・制度化</li> <li>自己啓発（研鑽）の奨励<br/>（例：DXに関連した資格の取得支援）</li> <li>事務職（デジタル）の採用枠の確保・強化</li> </ul> |
|     | システムを導入する原課職員の関係者がDXの必要性を強く感じていない     | <ul style="list-style-type: none"> <li>現状の仕事の進め方について、問題が顕在化していないため、わざわざDXをする理由がわからない</li> </ul>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>DXのメリットや成功事例を現場に共有し、腹落ちした上でDXプロジェクトを推進</li> <li>小さく始めて、成功体験を積み重ねる。<br/>（例：会議資料のペーパーレス化など）</li> </ul>   |
| 組織  | 地域DXの目的、進め方及び考え方に職位・立場によるギャップ（温度差）がある | <ul style="list-style-type: none"> <li>組織横断的なコミュニケーションの不足</li> <li>DX推進に係る協力体制が構築されておらず、全庁的な連携が不足</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>定期的にDX推進会議を開催し、組織・職員間での意見交換や協力体制を強化</li> </ul>   |
|     | 庁内における地域DX推進体制が整っておらず、地域DXがなかなか進まない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>民間を巻き込んだ体制が形成できていない<br/>（担当職員だけで手探りで検討）</li> <li>拠り所/ガイドとなる構想/計画が整備できていない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>官民連携の体制を構築</li> <li>民間を巻き込み、構想/計画を具体化</li> </ul>   |
|     | 人事異動によるDXの減速                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>DX推進に関する知識や経験が属人化（個人に依存）</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>庁内に推進チームを設置<br/>（チーム内で知見/経験を共有しながら推進）</li> </ul>   |



本資料に関するお問合せ

**株式会社 電通総研**

Xイノベーション本部

スマートソサエティセンター

スマートソサエティコンサルティング部

**田枝 孝弘 (たえ たかひろ)**



<https://www.dentsusoken.com>



[tae.takahiro@dentsusoken.com](mailto:tae.takahiro@dentsusoken.com)



080-2210-0016

**CONFIDENTIAL**

本文書(添付資料を含む)は、株式会社電通総研が著作権その他の権利を有する営業秘密(含サプライヤー等第三者が権利を有するもの)です。  
当社の許可なく複製し利用すること、また漏洩することは「著作権法」「不正競争防止法」によって禁じられております。本資料内の社名・製品名は各社の登録商標です。